

感染症対策の留意点

○マスクについて

マスクは、スーパーコンピューター「富岳」によるシミュレーションによると、下記の表のようになっています。不織布マスクを使用することが感染症対策としては有効だということです。

	マスクなし	不織布	布マスク	ウレタン
吐き出し飛沫量	100%	20%	18.34%	50%
吸い込み飛沫量	100%	30%	55～65%	60～70%

○ワクチン接種後の発熱について

小学生へのワクチン接種は始まっていませんが、兄弟姉妹や保護者の皆様は受けることがあると思います。接種後に副作用で発熱することがあると思います。しかしながら、ワクチン接種後の副作用と断定することが困難なため、発熱の症状がある場合、お子様の登校は控えるようにしてください。

○体調不良の場合

お子様が2人以上いる場合、1人が体調不良で欠席する場合は、他の兄弟姉妹も欠席するようにしてください。

○コロナ禍での不安や悩みについて

長期にわたっている新型コロナウイルス感染症ですが、マスク・消毒・3密を避ける行動などで、疲れてしまったり、不安や心配事が増えたりすることもあると思います。そういう時は、家族や先生など大人に相談するようにしてください。また、下記のような相談窓口があるので、連絡してみてください。

【子どもスマイルネット】048-822-7007 ※原則子ども

毎日（祝日、12/29～1/3を除く）10:30～18:00

【埼玉県こころの電話】048-723-1447 ※誰でも相談可

月曜日から金曜日まで（祝日、12/29～1/3を除く）9:00～17:00